



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 クオール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3034 URL <http://www.qol-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 福満 清仲 (TEL) 03-6430-9060
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	49,022	44.3	1,016	67.8	1,068	63.5	361	27.4
25年3月期第2四半期	33,967	7.1	605	△57.6	653	△54.6	283	△56.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 352百万円(21.8%) 25年3月期第2四半期 289百万円(△55.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.31	—
25年3月期第2四半期	11.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	48,238	16,787	34.8
25年3月期	40,790	13,175	32.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,778百万円 25年3月期 13,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	30.2	3,500	24.4	3,400	20.2	1,400	3.8	47.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	33,148,500株	25年3月期	26,236,800株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	608,400株	25年3月期	716,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	29,330,332株	25年3月期2Q	25,665,724株

(注) 自己株式数には、従業員持株ESOP信託口の有する当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

当社は平成25年11月13日(水)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページにて掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策と日銀による金融政策への期待感などから円安・株高が進行し、景気は緩やかな回復傾向にある一方、消費増税の影響や海外経済の下振れが懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高49,022百万円（前年同期比44.3%増加）、営業利益1,016百万円（前年同期比67.8%増加）、経常利益1,068百万円（前年同期比63.5%増加）、四半期純利益361百万円（前年同期比27.4%増加）となりました。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 保険薬局事業

当第2四半期連結累計期間におきましては、前期及び当第2四半期連結累計期間における新規出店及び子会社の取得による増加が寄与し、売上は堅調に推移いたしました。出店状況につきましては、新規出店26店舗、子会社化による取得28店舗の計54店舗を出店した一方、閉店及び事業譲渡により16店舗減少した結果、当社グループ全体での店舗数は直営店475店舗、フランチャイズ店1店舗となりました。また、費用面におきましては、当期及び次期以降の当社グループにおける新規出店計画及び事業拡大に備え、新卒薬剤師を含めた計画的な人材確保、人材教育に努めてまいりました。この結果、売上高は前年同期比11,589百万円増加し44,434百万円（前年同期比35.3%増加）、営業利益は前年同期比398百万円増加し1,504百万円（前年同期比36.0%増加）となりました。

② その他事業

当第2四半期連結累計期間におきましては、主にCSO事業を営むアポプラスステーション株式会社の業績が寄与した結果、売上高は前年同期比3,465百万円増加し4,587百万円（前年同期比309.0%増加）、営業利益は32百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、48,238百万円となり、前連結会計年度末から7,448百万円増加しております。

これは主に、現金及び預金が886百万円、受取手形及び売掛金が848百万円、商品及び製品が634百万円増加し、流動資産合計が2,821百万円増加したことによるものであります。また、のれんが4,099百万円増加したことにより、無形固定資産が4,153百万円増加したことによるものであります。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、31,450百万円となり、前連結会計年度末から3,836百万円増加しております。

これは主に、買掛金が1,458百万円、社債が925百万円及び長期借入金が983百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、16,787百万円となり、前連結会計年度末から3,611百万円増加しております。

これは主に、公募増資等を行ったことにより、資本金が1,702百万円及び資本剰余金が1,925百万円増加したことによるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが960百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが5,231百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが5,110百万円の収入となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ838百万円増加し、6,107百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益994百万円、減価償却費720百万円及びのれん償却額570百万円等により、960百万円の収入(前年同期855百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出680百万円及び子会社株式の取得による支出4,266百万円等により5,231百万円の支出(前年同期1,783百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入による収入2,922百万円、長期借入金の返済による支出1,958百万円及び株式の発行による収入3,381百万円等により5,110百万円の収入(前年同期72百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の決算短信で公表いたしました通期連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,347	6,234
受取手形及び売掛金	8,240	9,089
商品及び製品	3,339	3,973
仕掛品	48	145
貯蔵品	110	132
繰延税金資産	713	748
その他	781	1,085
貸倒引当金	△5	△12
流動資産合計	18,575	21,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,109	4,203
工具、器具及び備品(純額)	1,029	1,059
土地	1,881	2,003
その他(純額)	116	151
有形固定資産合計	7,137	7,417
無形固定資産		
のれん	10,922	15,021
ソフトウェア	747	654
その他	110	258
無形固定資産合計	11,780	15,934
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,215	2,310
繰延税金資産	211	209
その他	858	951
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	3,282	3,469
固定資産合計	22,200	26,821
繰延資産		
社債発行費	13	19
繰延資産合計	13	19
資産合計	40,790	48,238

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,341	11,799
短期借入金	443	420
1年内返済予定の長期借入金	3,461	3,657
未払法人税等	761	630
賞与引当金	1,059	1,272
その他	2,225	2,315
流動負債合計	18,292	20,095
固定負債		
社債	860	1,785
長期借入金	7,910	8,893
繰延税金負債	3	22
退職給付引当金	35	77
資産除去債務	400	424
その他	111	150
固定負債合計	9,321	11,355
負債合計	27,614	31,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,126	2,828
資本剰余金	7,161	9,087
利益剰余金	5,160	5,215
自己株式	△435	△370
株主資本合計	13,013	16,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	16
その他の包括利益累計額合計	37	16
少数株主持分	125	8
純資産合計	13,175	16,787
負債純資産合計	40,790	48,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	33,967	49,022
売上原価	30,461	43,785
売上総利益	3,505	5,236
販売費及び一般管理費	2,899	4,219
営業利益	605	1,016
営業外収益		
受取家賃	4	13
受取手数料	20	21
保険解約返戻金	36	68
持分法による投資利益	—	1
補助金収入	—	5
その他	20	50
営業外収益合計	82	160
営業外費用		
支払利息	28	62
株式交付費	—	23
持分法による投資損失	5	—
その他	1	23
営業外費用合計	34	109
経常利益	653	1,068
特別利益		
固定資産売却益	1	20
事業譲渡益	—	16
その他	0	—
特別利益合計	1	37
特別損失		
固定資産売却損	0	11
固定資産除却損	36	99
その他	2	—
特別損失合計	39	110
税金等調整前四半期純利益	615	994
法人税等	331	620
少数株主損益調整前四半期純利益	283	374
少数株主利益	—	13
四半期純利益	283	361

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	283	374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	△21
その他の包括利益合計	6	△21
四半期包括利益	289	352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289	340
少数株主に係る四半期包括利益	—	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	615	994
減価償却費	692	720
のれん償却額	286	570
持分法による投資損益(△は益)	5	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	131	133
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△1
株式交付費	—	23
固定資産除売却損益(△は益)	35	90
事業譲渡損益(△は益)	—	△16
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
受取利息及び受取配当金	△8	△12
支払利息	28	62
たな卸資産の増減額(△は増加)	△421	△328
売上債権の増減額(△は増加)	698	96
仕入債務の増減額(△は減少)	△593	△15
その他	95	△528
小計	1,566	1,773
利息及び配当金の受取額	6	10
利息の支払額	△27	△64
法人税等の支払額	△690	△759
営業活動によるキャッシュ・フロー	855	960
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△168
定期預金の払戻による収入	—	140
有形固定資産の取得による支出	△775	△680
有形固定資産の売却による収入	6	44
投資有価証券の売却による収入	1	—
子会社株式の取得による支出	△576	△4,266
事業譲受による支出	△108	—
事業譲渡による収入	—	75
無形固定資産の取得による支出	△272	△161
貸付金の回収による収入	7	33
敷金及び保証金の差入による支出	△267	△81
敷金及び保証金の回収による収入	184	56
その他	18	△223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,783	△5,231

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△990	△83
長期借入れによる収入	2,900	2,922
長期借入金の返済による支出	△1,075	△1,958
社債の発行による収入	—	1,262
社債の償還による支出	—	△161
株式の発行による収入	—	3,381
自己株式の取得による支出	△499	—
自己株式の処分による収入	45	63
配当金の支払額	△448	△306
その他	△3	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72	5,110
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,000	838
現金及び現金同等物の期首残高	2,984	5,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,984	6,107

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第2四半期連結累計期間におきまして公募増資及び第三者割当増資並びに株式交換を行っており、資本金が1,702百万円、資本剰余金が1,702百万円増加しております。

また、当社を株式交換完全親会社、株式会社レークメディカルを株式交換完全子会社とする株式交換を実施しており、資本剰余金が225百万円増加しております。

その結果、当第2四半期連結会計期間において資本金は2,828百万円、資本剰余金は9,087百万円となっております。